

◆礼拝案内◆

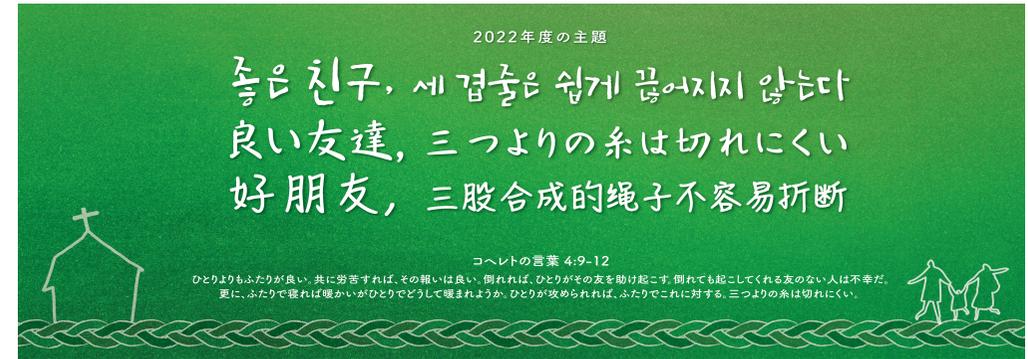
礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラブリーキッズ	久保田 美穂	オンライン	列王記下 12 章 1 節-12 節,3 章 「ちえを ください」
スマイルキッズ		9:00 ビジョン A	列王記下 12 章 1 節-12 節,3 章 「ソロモンが求めたもの」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	金 鉉	12:00 第一礼拝堂	出エジプト記 19 章 16 節-25 節 「出コロナ記;線を越える」
中高等部	阿久津 和生	13:00 ビジョン B	歴代誌下 9 章 1 節-8 節 「神の知恵に導かれる者の幸い」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	2 Chronicles 15:1-7 “Where is your faith now?”
フレッシュ部	胡 天訳	10:00 ドリームルーム	出エジプト記 14 章 12 節 「さあ、手を差し伸べよう」
たき火のわ	阿久津 和生	17:00 ドリームルーム	歴代誌下 1 章 3 節 「礼拝するもの」

◆教会共同体の祈禱課題◆

- ①コロナウィルス・季節の変わり目による体調不良などの不安がありますが、主の守りと平安がありますように。苦しみの中にある方々に助けと癒しが与えられますように。
- ②ウクライナの軍事侵攻が平和的解決されますように。パキスタンの洪水による被害が速やかに収まるように。
- ③教会のリーダーシップが成熟していく過程において聖霊の導きがありますように。
- ④フレッシュ部:オンラインで参加している学生が、徐々に対面礼拝に来られるように。学生やご家族の健康と救いのため。奉仕する先生がまじ加わるように。

【Step by Step 通読の手引き】◆

歴代誌上下一イスラエルの民がバビロン捕囚から帰還した後に書かれた書物。歴代誌がユダヤ教の聖書「タナク」において最後尾に置かれているという事実が、この書が書かれた目的を最も豊かに物語っている。捕囚後の民たちの状態は、彼らが真に望んだ状態とはほど遠いものであった。ゆえに彼らは、主なる神様は自分たちをまだ見捨てていないのか、契約はまだ生きているのかということに大いに不安に思っていて過ごしていた。そんな民たちに対して、歴代誌の著者は、過去を振り返ることによって未来の希望を指し示そうとしている。歴代誌の主題は、ダビデ契約に基づいた新しいメシアなる王到来の希望と、その王による新しい王国建設、新しい神殿建築の希望の 2 つである。この書の構成は以下である。①上 1-9 章【系図】;鍵となる人物名をあげることによって旧約聖書全体の流れを要約している。系図の中で、ユダの子孫からダビデまでとダビデの子孫たちという王の家系とアロンの子孫で神殿に仕える祭司の家系が強調されており、これは歴代誌の主題に基づいている。②上 10-29 章【ダビデの物語】;ダビデを理想の王として描くことで、読者に、来るべきメシアは新しいダビデのような存在であるとイメージさせている。③下 1-36 章【エルサレムの王たち】;神に従順な王と不従順な王、それゆえに彼らが受けた結果を描くことで、読者が過去の歴史から学び神と律法に忠実であるように招いている。歴代誌はペルシャ王キュロスによる帰還命令の言葉で終わっている。含みのある終わり方は、捕囚後の状態がゴールではなく、やがてメシアが到来して神殿を再建し新しい王国を立て上げることが真のゴールなのであるということを訴えるものである。歴代誌は私たちが未来を見るために過去を振り返ること、過去を根拠として希望ある未来を待ち望むことを促しているのである。(Bible Project 歴代誌 Chronicles【概観】)



礼拝案内

2部礼拝 10:00

説教:堀江 佳奈 牧師  
司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙禱.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 共同体の祈り.....司会者
- 讃 美.....一同
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 聖書朗読.....歴代誌下 12 章 1 節-12 節.....司会者
- 説 教.....「主は謙る者と共にあり」.....堀江 佳奈 牧師
- 献金讃美.....新聖歌 428 番.....一同
- 献金祈禱.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
- 祝 禱.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同

※礼拝中に起立を促すことがありますが、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会 日本部

担任牧師:洪石杓 担当牧師:堀江佳奈  
〒169-0074 東京都新宿区北新宿 4-30-2  
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

## ◆お知らせ◆

**【使徒信条】** 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

**【主の祈り】** 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

## ◆2部礼拝御言葉◆

-歴代誌下 12章 1節-12節-

1:レハブアムは国が固まり、自らも力をつけると、すべてのイスラエル人と共に主の律法を捨てた。2:レハブアム王の治世第五年に、エジプトの王シシャクがエルサレムに攻め上って来た。彼らが主に背いたからである。3:彼は戦車千二百両、騎兵六万を擁し、彼がエジプトから率いてきたリビア人、スキム人、クシュ人の民は数えきれないほどであった。4:彼はユダの砦の町を次々に陥れ、エルサレムにまで迫った。5:預言者シェマヤが、シシャクのことでエルサレムに集まっているレハブアムとユダの將軍たちのところに来て言った。「主はこう言われる。『あなたたちはわたしを捨てた。わたしもあなたたちを捨て、シシャクの手に渡す。』」6:イスラエルの將軍たちは王と共にへりくだって言った。「主は正しい。」7:主は彼らがへりくだるのを御覧になった。主の言葉がシェマヤに臨んだ。「彼らがへりくだったので、わたしは彼らを滅ぼさず、間もなく彼らに救いを与える。わたしの怒りをシシャクの手によってエルサレムに注ぐことはしない。8:ただし、彼らはシシャクに仕える者となり、わたしに仕えることと、地の王国に仕えることとの違いを知るようになる。」9:エジプトの王シシャクはエルサレムに攻め上り、主の神殿と王宮の宝物を奪い取った。彼はすべてを奪い、ソロモンが作った金の盾も奪い取った。10:レハブアム王は、その代わりに青銅の盾を作り、王宮の入り口を守る近衛兵の長たちの手に託した。11:王が主の神殿に来る度ごとに、近衛兵たちは来てその盾を持ち、また近衛兵の詰め所に戻した。12:王がへりくだったので、主の怒りは彼から離れ、彼が徹底的に滅ぼされることはなかった。ユダにも良い事があった。

## 日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。  
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。  
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。  
-宣教する教会。

### ■通読プロジェクト『Step by Step』

①今週の通読箇所は歴代誌下14章-20章です。  
※注目ポイント→歴代誌下 20:12「ヨシャファトの祈り」;南ユダ4代目の王ヨシャファトの時代、モアブ人とアンモン人、メウナム人が南ユダに攻撃を仕掛けてきました。この危機に対して、ヨシャファトは民たちに断食を呼びかけ自らも主に切に祈りました。ヨシャファトがどのように祈ったかについて注目したいです。彼は、今まで主がイスラエルを守り導いてくださったことや、「アブラハムに、『その子孫たちにこの地を」とこしえに与える』と約束したのでは ありませんか」という主の約束を握りしめて祈りました。主はヨシャファトに「恐れるな、おじけるな」と答え敵に大打撃を与えて、ヨシャファトに大勝利をもたらしてくださったのです。私たちもまた、危機的な状況におかれることがあります。その時、多くの人は恐れに耐えることができず、自分でなんとかしようともがいてしまうかもしれません。けれど、いつも共におられる主が、私たちを今までどのように導いて下さったのか、聖書でどんな約束をして下さっているのかを心に留めて、切に祈っていきましょう。その中で、ヨシャファトが体験した生きておられる真実な主を、私たちも体験することができることを信じて期待します！  
②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



### ■火曜聖書の学び会

9月13日(火)より、火曜聖書の学び会を再開します。  
ミーティング ID: 444 825 5798  
パスコード: 899680

### ■Prayer Night

9月15日(木)19:50から、教会1階ドリームルームでPrayer Nightを行います。  
ミーティングID: 838 7428 5441  
パスコード: 637680

### ■日曜学校

9月18日(主)より、ラブリーキッズ(未就学児)の建物での礼拝が再開します。子ども達の信仰成長のために祈りください。  
場所: 教会5階プレッシングルーム  
時間: 9:50~10:20 (毎月2回、第3・4週)

### ■執りなしの祈り

毎主日、祈りの箱を受付に置いています。Prayer Nightで兄弟姉妹に執りなして祈ってほしい祈り課題や、教職者に祈ってほしい祈り課題があれば、その旨を記入して入れてください。祈りの箱は、プライバシー保護のため、平日は事務室に置くようにいたします。

### ■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

### ■コロナ拡散防止について教会の対策

**自宅での検温**; コロナが感染拡大していることを踏まえて、聖徒の皆さんには教会だけではなく、**ご自宅でも検温して来るよう**、よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス感染者が出た場合の教会対応ガイドラインを変更しました。・感染者が出ても教会建物への**出入り禁止期間は設けません**。・**濃厚接触者と濃厚接触の疑いがある聖徒だけが1週間オンライン礼拝を捧げる**。館内でのマスク・入館時(正面玄関および通用口)における・検温と手指のアルコール消毒・礼拝や集い後の施設や設備の消毒・ソーシャルディスタンス・礼拝堂人数制限・換気、講壇アクリル板・飲食を伴う集いは教職者の指導のもと5つの小(少人数、小一時間、小声、小皿、小まめに換気)で行う。ただし、一階フレンズカフェでの食事は禁止です。

### ■敬老の日

9/19(月)は敬老の日ですので、18日(主)の礼拝時にささやかなプレゼントをお贈りします。ご健康と長寿をお祈りいたします。

### ■クリーンウォーク

9月24日(土)の14時から教会近隣のゴミ拾いをします。集合場所はフレンズカフェです。  
※雨天中止になります。  
担当: 三澤悠伝道師

### ■創立記念主日

日程: 10/9(主)  
特別プログラムや記念品が準備されています。

### ■多世代食堂「きたよん25(ニューゴー)食堂」

先日の土曜日に、1階フレンズカフェにて必要な方にお弁当をお渡ししました。続けて、地域に仕える教会になれるようお祈りください。